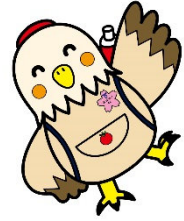


鷹栖地区住民ワークショップ



第2回目のご案内

12月6日(木) 午後6時30分～ @鷹栖地区住民センター

テーマ：10年後のわくわくする鷹栖市街地をデザインしよう

「どうすればお店の利用（にぎわい）が増えるでしょうか」

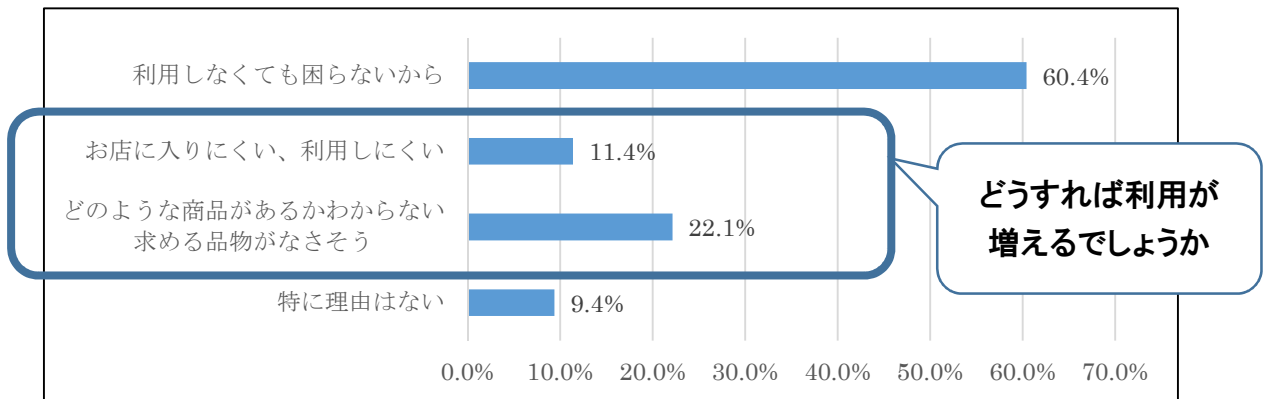
「暮らしの不安を取り除くためにできること、必要なこと」

☆皆さんのお知恵をください！ご友人お仲間の方も一緒にお越しください！

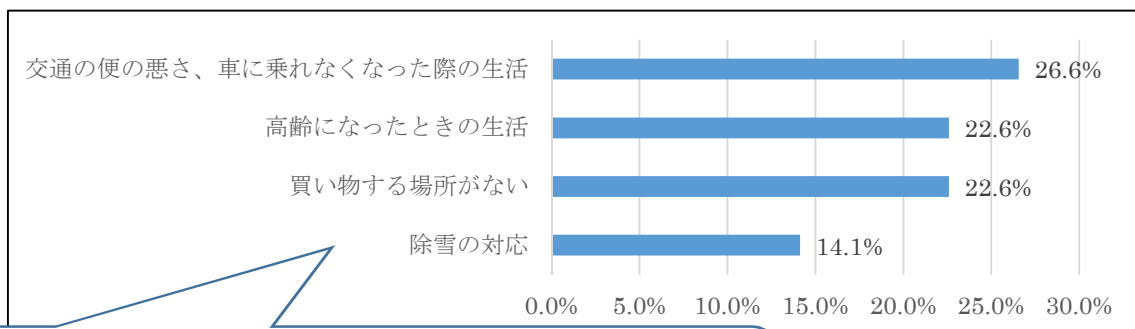


(2018年鷹栖地区アンケート)

■Q. 鷹栖地区のお店をあまり利用しないと答えた方（全体の約25%）の、利用しない理由



■Q. 生活に不安を感じていることがあると答えた方（全体の31%）の、不安に感じている内容 ※回答が多かった4項目



不安を取り除くために、行政や、地域や、住民の皆さんで
どのようなことができるのでしょうか？

例えばどんなことが考えられるかな…？
(あったかすくんも考え中です…)



あったかすくんの頭の中をのぞいてみよう！

【鷹栖地区の現状】 中心部に空き店舗が増えてきたな…
もっと賑わいが増えるといいな



⇒ (そのために)

- 中心部を「歩く」ようなしかけづくりをして、歩く⇒お店に入る
- はじめての人でもお店に入りやすい雰囲気づくりをしてみよう
(どんなお店？どんなメニューや品物があるかわかりやすい工夫)
- 空き店舗で新しいチャレンジができる応援づくり！
小さくてもそれぞれ個性があるお店が増えたら、まち全体が虹色のように混ざり合ってステキだな♪

【鷹栖地区の現状】 高齢になったときの生活への不安…空き家も増えるかも
住みなれたまちに安心して暮らし続けたい
空き家も有効に活用したい



⇒ (そのために)

- 困りごとをみんなで解決する仕組みを考えられないかな
(都市部と比べて不便もあるけど、逆に魅力もあるのでは…)
- 家族で、地域で支えあって暮らせるまちづくり
地域には頼りになる社会福祉法人やお医者さん、住民活動もある

【鷹栖地区の現状】 小学校へ入学する子どもたちが少なくなってきたな…
子どもが増えると嬉しいな

⇒ (そのために)

- ↑↑ 中心部がにぎやかになると住む場所としての魅力がアップするかな！
- ↑↑ 空き家や空き地を資源として、有効に活用できる仕組みをつくろう！
- 高齢の方の経験を生かして、子育て世代と高齢世代が互いに支えあう交流の場が中心部にあると、中心部のにぎわいにもつながりそうだし、子育て世代にももっと魅力あるまちになるかな

